

<ご参考>

トヨタホームのホーム・エネルギー・マネジメント・システム（HEMS）が 経済産業省の補助金対象に

トヨタホーム株式会社（以下トヨタホーム、名古屋市東区泉1-23-22、取締役社長森岡仙太）のホーム・エネルギー・マネジメント・システム（HEMS）が10日、経済産業省の「エネルギー管理システム導入促進事業費補助金」（HEMS導入事業）の対象機器になりました。4月19日以降に当社のHEMSの購入を契約されたお客様は、国から10万円の補助を受けることができます。

経済産業省の「エネルギー管理システム導入促進事業費補助金」（HEMS導入事業）は、一般家庭におけるエネルギー使用の効率化と電力需要の抑制を図るものです。トヨタホームはお客様が補助金を受けることで、スマートハウスの普及が加速するものと考え、同補助金制度に申請。このほど採択されました。

トヨタホームの「HEMS」の機能は以下の通り

□「見える化」と「制御」でエネルギー利用を最適化

家中のエネルギーの使用状況がHEMSモニターに分かりやすく表示されます。太陽光発電の発電状況や蓄電池の蓄電レベル、部屋ごとの電力使用状況などが確認でき、省エネ行動を促進します。「制御」では、エネルギーの効率的な使い方を最適にコントロールします。例えば、安い深夜電力で蓄電池に蓄えた電気を翌日の昼間に効率よく使う。それによってピークシフトが行われ、昼間の電力負荷が高い時間帯の買電を抑制できます。

□車とのエネルギー連携を実現

過度の電力集中をさけるピークカット機能やタイマー充電といった「充電制御」を実現。家の中にいながら、HEMSによってガレージにあるEV・PHVの充電状況や走行可能距離を確かめることができるほか、HEMSからの遠隔操作で、エンジンをかけることなく、家の電力を使って冷房をオンにすることなども可能になります。

今後もトヨタホームはスマートハウス事業を推し進め、地球環境に配慮した住宅を提供していきます。

□「トヨタホームのスマートハウス」詳細はこちらから

以上

トヨタホーム株式会社

〒461-0001 名古屋市東区泉1丁目23番22号

ホームページ：www.toyotahome.co.jp

※本内容はニュースリリース時点の内容となります。